

聖フランシスコザビエルの下関上陸



ポルトガルを出て8年後の1549年、鹿児島に上陸したキリスト教宣教師ザビエルらは、西国の覇者大内義隆に会うため、翌年11月頃本州最初の地である下関に上陸しました。

大内領内に布教を認められたザビエルは、1586年には下関に教会堂を建て、キリスト教布教の一拠点になりました。